

1 1 . 酸性雨等森林被害モニタリング事業

国庫委託事業

佐藤 基以・新井 一司・遠竹 行俊

〔目的〕

林野庁では、酸性雨等による森林への被害状況を把握するため、平成2年度から平成6年度まで5カ年にわたって全国1200カ所の地点の森林を対象に第1期モニタリング調査を実施してきた。平成7年度からは第2期モニタリング調査が、第1期の5年後追跡調査として始められた。現地調査等は、国からの委託により各県が分担することとなっており、東京都では今年度1ヵ所について実施した。尚、本事業は国庫委託事業であり、データの解析・公表の一切は林野庁が行うものとされている。

〔方法〕

林野庁にて定められている『酸性雨等森林被害モニタリング事業実施マニュアル』に基づいて行った。調査地は、1/5万の地形図図幅名『八王子』のスギ人工林33年生である(図-1)。調査地において、雨水調査(平成8年6月17~27日)、毎木調査及び、衰退度調査、土壌及び植物体(葉)の採取等を行い、マニュアルに従い取りまとめ、平成9年1月28日に林野庁に提出した。

〔結果〕

上記の理由から、現時点では一切公表できない。

1:25,000 地形図 NI-54-25-11-3
はちおうじ (東京11号-3)

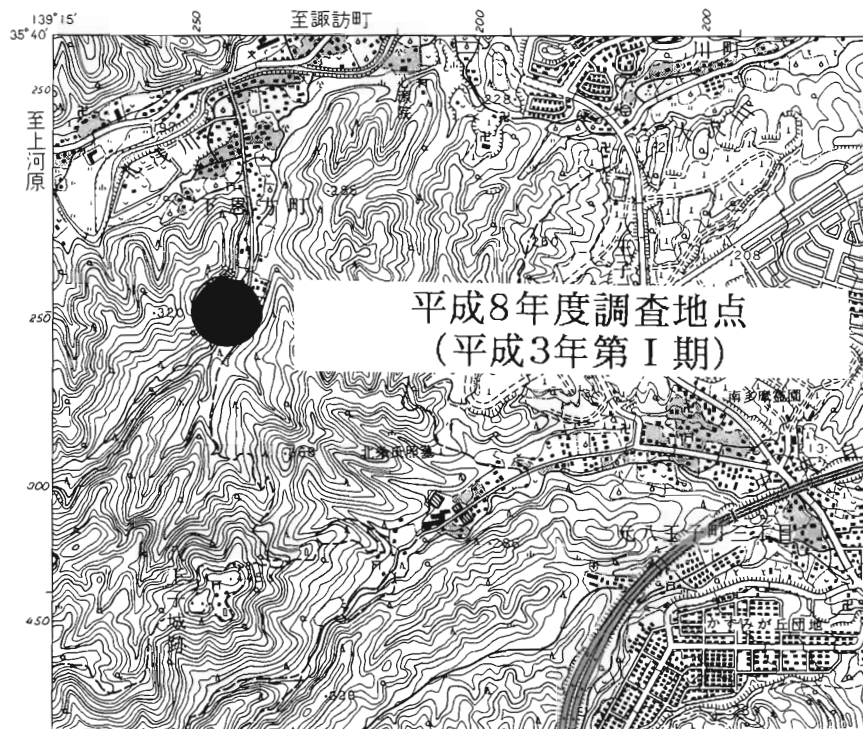


図-1 モニタリング調査地点



写真-1 雨水採取状況